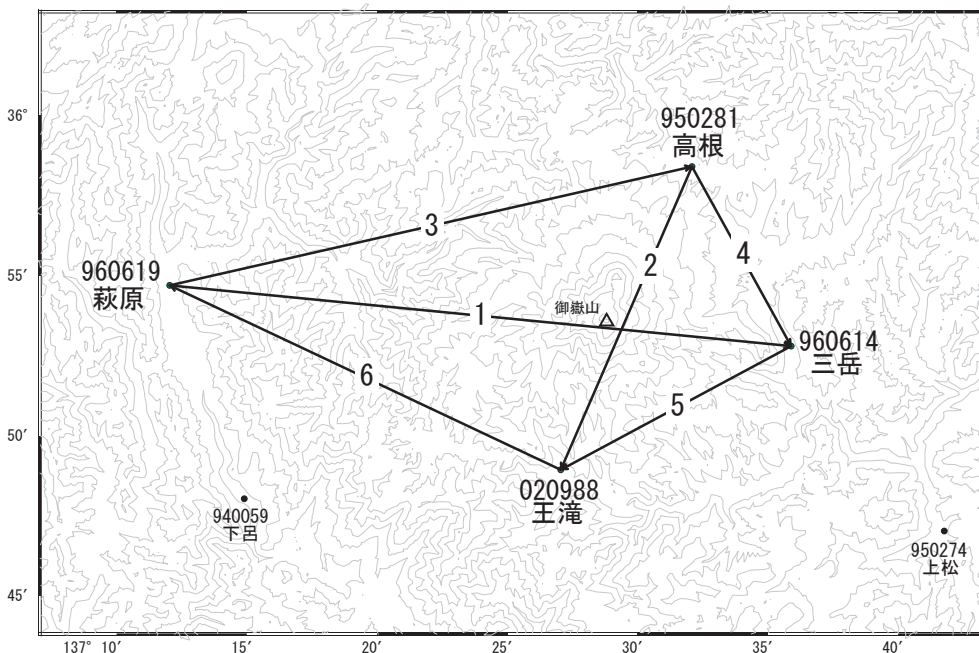


御嶽山

御嶽山では、2014年9月27日に噴火が発生しましたが、噴火前後に特段の地殻変動は見られません。

御嶽山周辺GNSS連続観測基線図



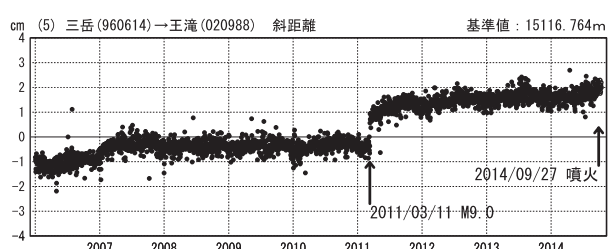
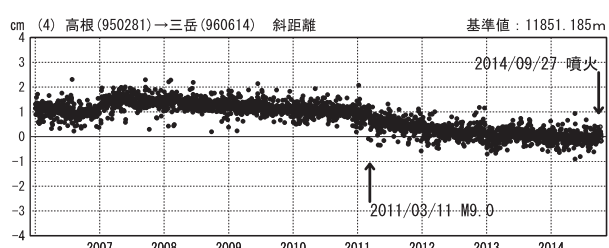
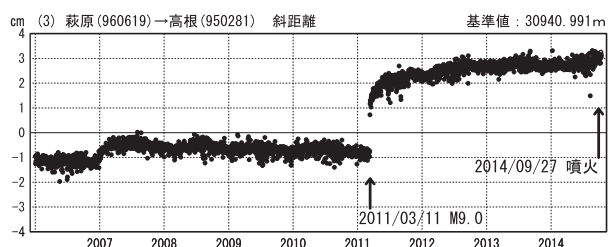
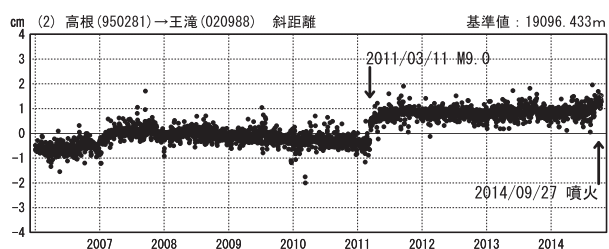
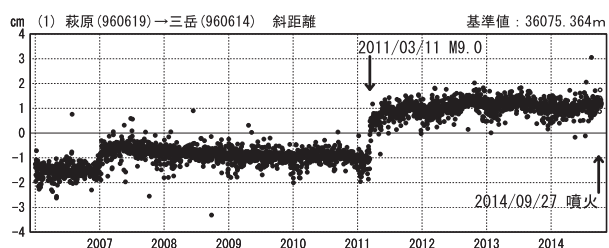
御嶽山周辺の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
020988	王滝	20040212	ピラー改造
		20121004	アンテナ・受信機交換
950281	高根	20030530	アンテナ・受信機交換
		20121130	アンテナ・受信機交換
960614	三岳	20030220	アンテナ・受信機交換
		20100113	受信機交換
		20121003	アンテナ交換
960619	萩原	20030312	アンテナ交換
		20090528	アンテナ交換
		20100113	受信機交換
		20100220	受信機交換
		20100309	受信機交換
		20100310	レドーム開閉
		20100326	レドーム開閉
		20120821	アンテナ交換

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

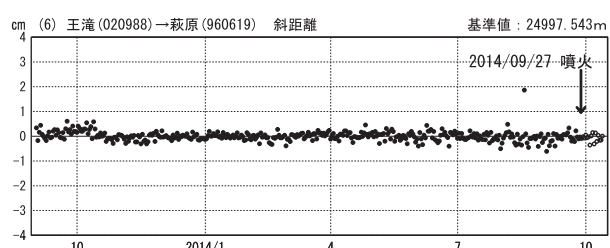
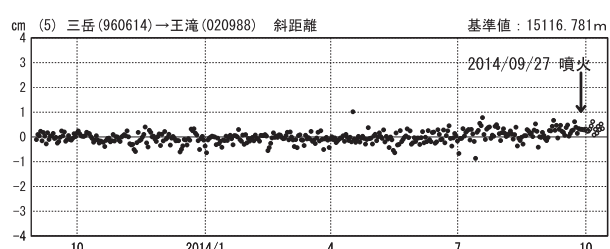
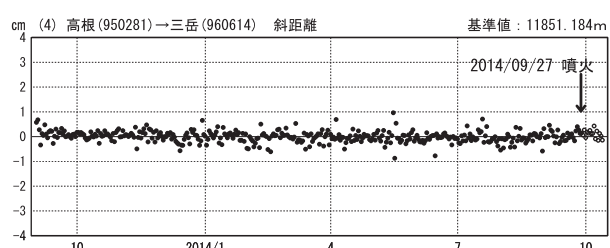
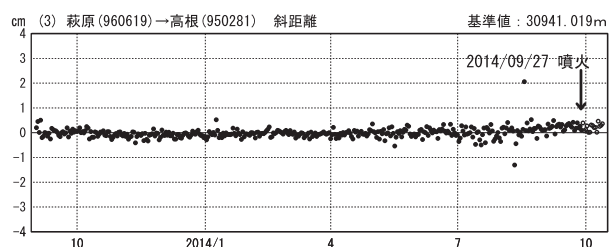
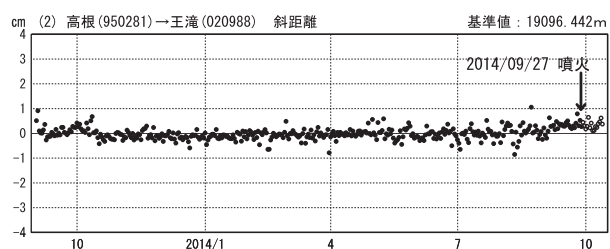
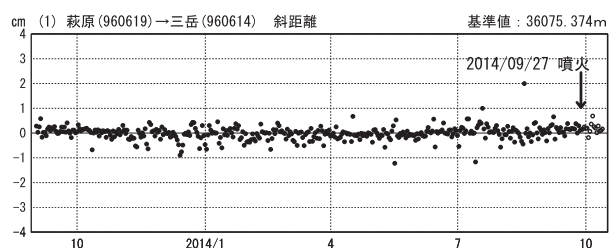
基線変化グラフ

期間：2006/01/01～2014/10/12 JST



基線変化グラフ

期間：2013/09/01～2014/10/12 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

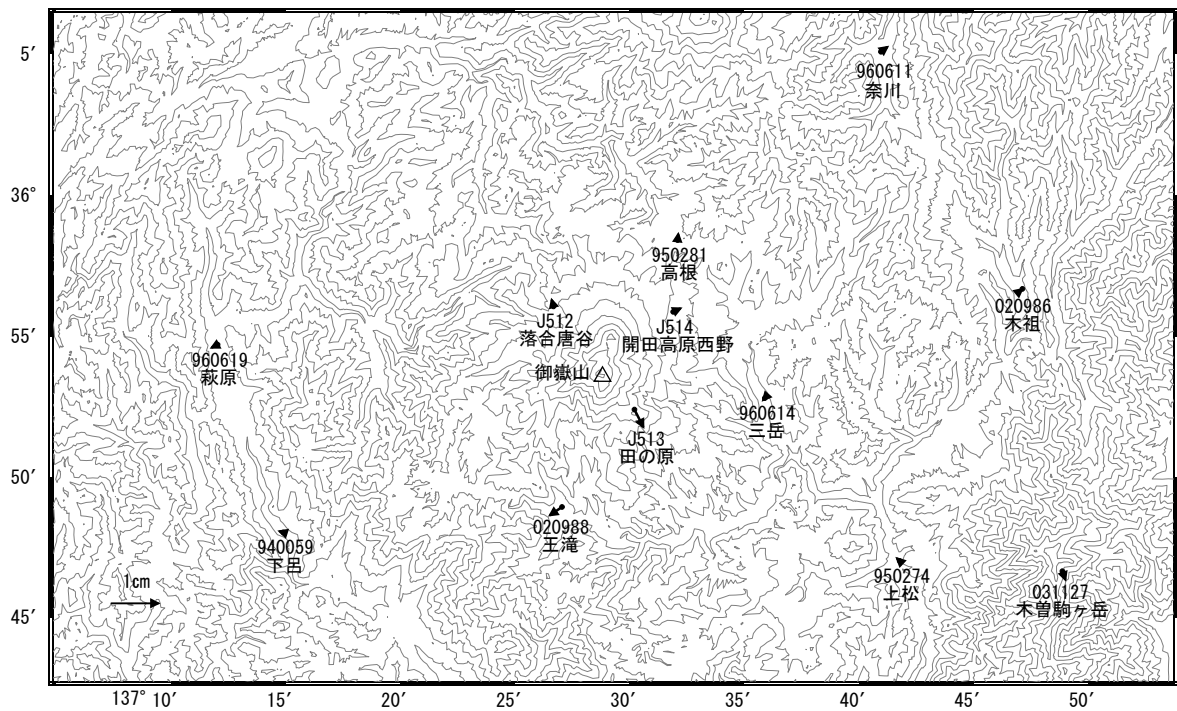
国土地理院

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

御嶽山

御嶽山周辺の地殻変動(水平:3ヶ月)

基準期間:2014/07/01~2014/07/10[F3:最終解]
比較期間:2014/10/01~2014/10/10[R3:速報解]

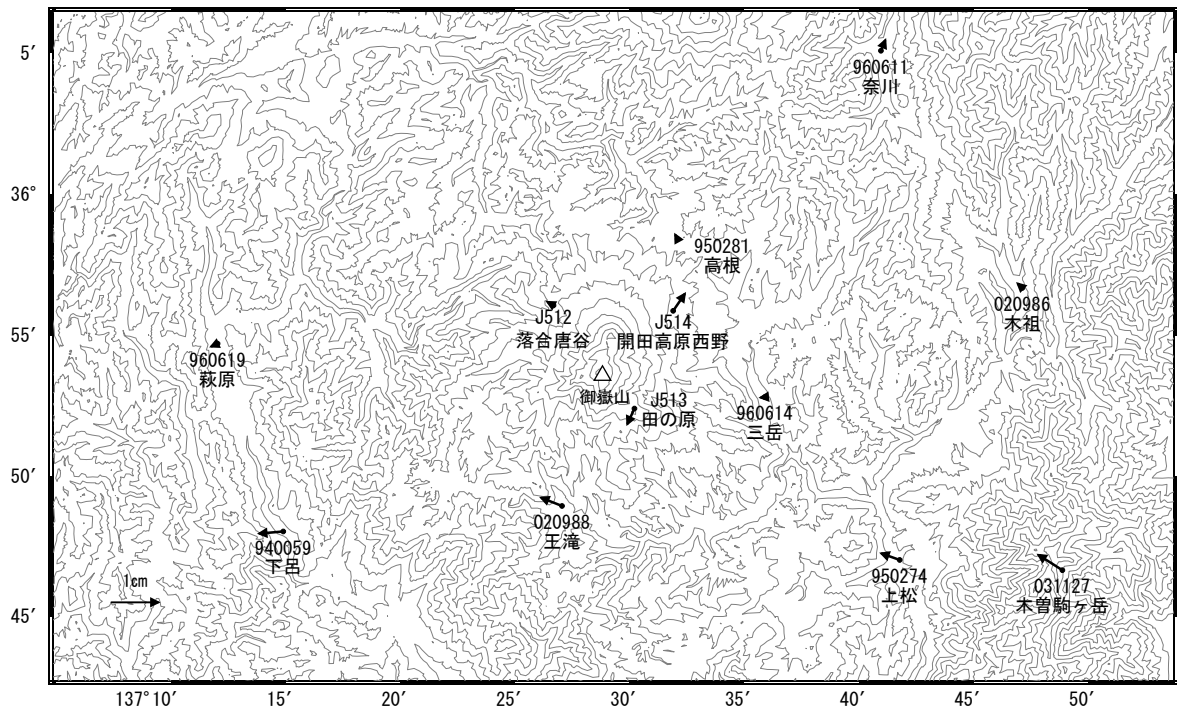


☆ 固定局:白鳥(950282)

国土地理院・気象庁

御嶽山周辺の地殻変動(水平:1年)

基準期間:2013/10/01~2013/10/10[F3:最終解]
比較期間:2014/10/01~2014/10/10[R3:速報解]



☆ 固定局:白鳥(950282)

国土地理院・気象庁

観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
J512	落合唐谷	20131107	解析方法の変更によるオフセット補正
J513	田の原	20131106	新設(J510田の原より移転)
J514	開田高原西野	20131107	新設(J511開田高原西野より移転)

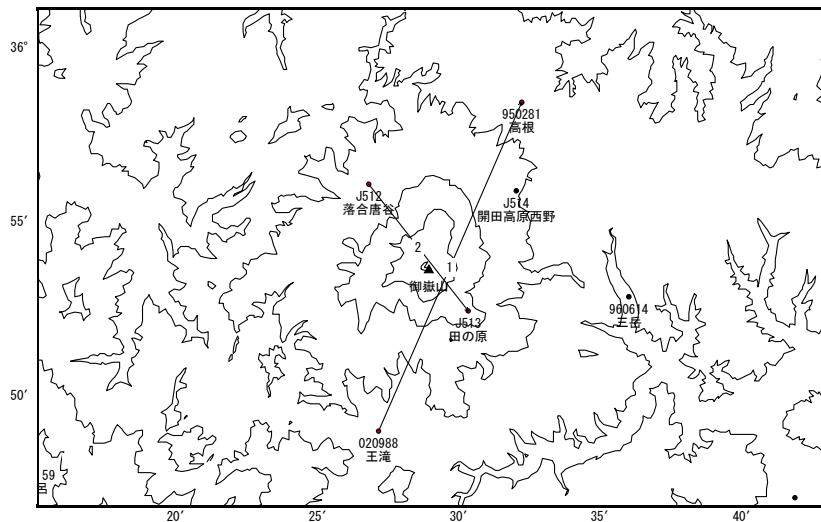
※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守、移転等による変動は補正済み

GNSS の精密な解析結果

10月中旬に得られた測位衛星の最終暦^{注1}を使用した精密な解析(最終解)による基線変化グラフには、9月上旬頃から御嶽山を挟む基線でごくわずかな基線の伸びが見られます^{注2}。10月5日以降の速報解^{注1}を含めると、9月下旬頃から停滞の傾向が見られます^{注2}。

注1: GNSS衛星の位置を示す軌道暦の内、最も精密な最終暦は観測の2から3週間後にIGS(International GNSS Service)から提供されます。これを使用した測位解が最終解です。また、観測の2日後に提供される速報暦による測位解が速報解です。
 注2: 基線変化は、山体膨張等による地殻変動の他、気象擾乱等でも生じます。気象擾乱等による見かけの変化は1cmを超えることもあり、ミリメートルレベルの地殻変動監視には十分な検討が必要です。

基線図

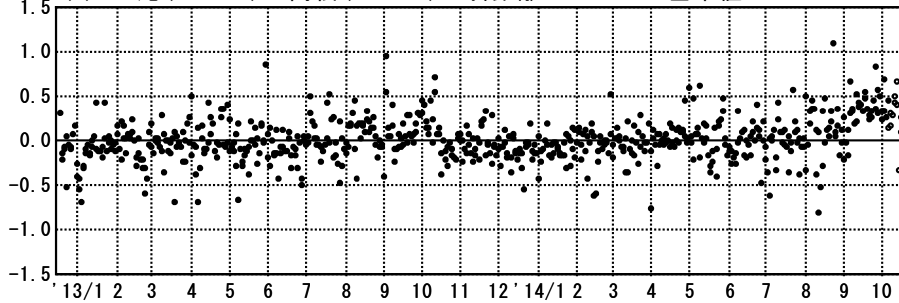


国土地理院

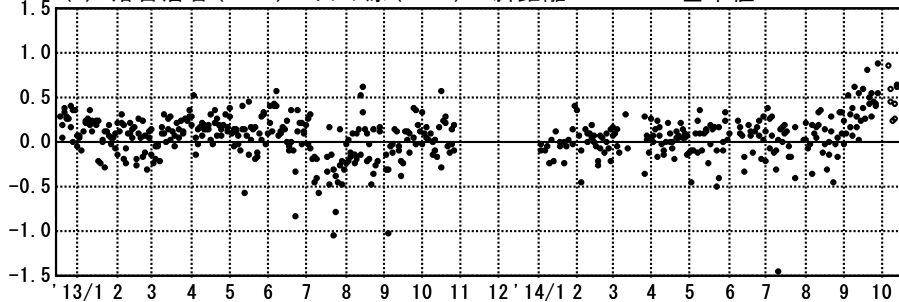
基線変化グラフ

期間: 2012/12/17~2014/10/18 JST

cm (1) 王滝(020988)→高根(950281) 斜距離 基準値: 19096.441m



cm (2) 落合唐谷(J512)→田の原(J513) 斜距離 基準値: 8622.277m



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]